

北陸地方整備局 松本砂防事務所
記者発表

発表日時
平成19年4月27日 配布をもって解禁

「アルプス公園中継所(山と自然博物館内)」の紹介②。

～砂防や防災のことを知りたい方は是非お越しください。～

いよいよ5月3日(木)にアルプス公園内にて新しいアルプス山岳館「山と自然博物館」がオープンします。この「山と自然博物館」には、松本砂防事務所の「アルプス公園中継所」という防災無線施設と、一般の方々に「砂防」について触れていただくための砂防展示コーナーがあります。今回はその砂防展示コーナーについて紹介します。

長野県に国が施工する砂防事業が入ってから130年近く(明治12年、佐野川から開始)になります。それから現在まで松本砂防事務所は土砂災害の脅威から地域住民の生命、財産を守るため、砂防事業に努めてきました。

砂防展示コーナーでは、松本市の災害や砂防事業の歴史、砂防の役割、防災情報などをタッチパネルや映像ライブラリー、パネルによって紹介します。

あまり知られていない砂防事業に触れてみませんか?是非、山と自然博物館内砂防展示コーナーへお越しください。



上記は、現在の山と自然博物館の写真です。

詳しい内容は別紙を参照してください。

問い合わせ先：

国土交通省 北陸地方整備局
松本砂防事務所 技術副所長

0263-33-1115 (代表)

